

小樽商科大学主催
グローバルプロジェクトシンポジウム
地域密着型大学における文理融合研究の最先端

小樽
商大発
榎
本
石
鹼

本学の前身・小樽高等商業学校の誘致に尽力した榎本武揚が、幕末のオランダ留学で学んだ化学の知識から執筆した石鹼製造のレシピを読み解き、明治時代の石鹼を可能な限り忠実に復刻。本学開学以来の高商石鹼作りの伝統が、最先端の文理融合研究により姿形を変え今ここに甦る。

挨拶

小樽商科大学学長 穴沢眞

講演

小樽高商の開学理念と高商石鹼

商学部一般教育系 准教授 宮田賢人
(倫理学担当)

講演

化学者榎本武揚と石鹼

商学部一般教育系 准教授 醍醐龍馬
(歴史学担当)

講演

榎本武揚『石鹼製造法』の
石鹼復刻と榎本石鹼

商学部一般教育系 教授 沼田ゆかり
(化学担当)



ご来場者には
榎本石鹼
を進呈！

お申込みはお早めに！



日時：2023年3月19日（日）

14：00～16：00

（開場13：30）

会場：小樽経済センター7階

申込方法：事前申込制

（参加無料/先着70名）

▶右記のQRコードよりお申込みください。

▶お問合せ先：genesympo@gmail.com



パネルディスカッション

【テーマ：文理融合研究の可能性を考える】

【ファシリテーター】

グローバル戦略推進センター准教授 藤江稔

【パネラー】

醍醐龍馬、沼田ゆかり、宮田賢人

【協力】

うながばらす株式会社、株式会社MARVELOUS

【後援】

小樽市、小樽市教育委員会、小樽商工会議所
（一社）小樽観光協会、小樽都通り商店街振興組合
小樽市商店街振興組合連合会、（株）北海道新聞社